

＜発行者＞
・鉄西連合町内会
・北区鉄西まちづくりセンター
(Tel: 726-5285)

てっせい



鉄西地区の福祉のまちづくり推進部の活動についてご紹介します★

【福祉のまちづくり推進部事務局会議を毎月開催】

福祉のまちづくり推進部では、複数の町内会を束ねた福祉の会を組織し、町内会同士が連携して地域住民の見守り活動を行っています。事務局会議では毎月1回4福祉の会会長、各関係機関が集まり、地区の福祉活動について話し合いをしています。

最近では、合同見守り会議・緊急連絡先カードの作製・第3回健康フェア・配食サービスについて主に話し合いを重ねています。

地域の支え合いによる住みよいまちにするために、役員のみなさんは日々熱心に活動しています。今後も、福祉のまちづくり推進部では、鉄西地区の見守り活動の継続、推進に取り組んでいきます！



《事務局会議の様子》



参加者

鉄西地区社協会長、福まち推進部部長、4福祉の会会長、北区社協、北区第1地域包括支援センター、介護予防センター新道南、北区健康・子ども課、北区保健福祉課

4福祉の会合同見守り会議開催

8月19日に4福祉の会合同見守り会議がエルプラザで行われました。前半の「研修の部」では、コップさっぽろによる健康教室が開催されました。実際の配食弁当を試食しながら、健康に関する基礎知識を学ぶことができました。後半の「見守り会議の部」では4福祉の会活動報告と各関係機関による鉄西地区の特徴についての報告がありました。その後、見守り活動についての情報交換を行い、活発な意見も出て充実した会議となりました。



福祉の会会長に突撃インタビュー

4福祉の会とは、青い鳥福祉

の会（第1町内会、8・3町内

会、北口町内会）、コロナ福祉

の会（第4町内会・第5・6町

内会・第7町内会）、ひまわり

福祉の会（第11町内会、第12町

内会、第13町内会、第14町内

会）、ポプラ福祉の会（第15町

内会）で編成されています。

それぞれの福祉の会ではどん

な活動をされているのでしよ

う。4人の会長にインタビュー

しました。

青い鳥福祉の会 会長 相庭さん

あいはば



《青い鳥》

福祉の会としての日々の活動内容を教えてください

4つの福祉の会のなかでも最も面積が広く、JR札幌駅北口から北九条小学校、エルプラザなどビルやマンションが多い地域です。駅のそばの第1町内会など三つの町内会合わせて800余りの世帯のうち、70歳以上の単身世帯と80歳以上ご夫婦世帯が計80世帯以上あります。

安否確認の活動は地域の性格にあわせ、マンションが多い北口町内会では75歳以上の方に敬老祝い品を年1回プレゼントする中で、また、40階建てマンション1棟の8・3町内会では、居住者のお医者さんを講師に「健康講話」を聴いたり、「部屋設備の賢い使い方」を学ぶといった集まりの中で行っています。

見守り活動をして感じることは

札幌市の郊外や道外から移り住む方も多く、年齢も比較的若くお互い干渉されたくないと思える方が多い印象です。

しかし、高齢化は一挙に進みます。ご近所や地域とのつながりが薄ければ孤立死につながります。この見守りのすき間を埋めるため、2年前から始まった新聞販売所や配食・宅配事業者との通報連携協定により、見守り体制が手厚くなりました。今後もこの取り組みに期待しています。

今後どのような活動が必要だと考えますか

新型コロナウイルスの感染拡大前ですが、青い鳥福祉の会のエリアにある保育園に頼まれ、「昔遊び」を5人で教えに行きました。

おはじきやコマ回し、新聞紙を丸めてチャンバラごっこをしたところ大受けで、家に閉じこもりがち子どもや引つ込み思案の子どもと平均年齢70歳の役員たちが夢中になったのが新鮮でした。見守りとは高齢者同士の専売特許ではなく、子どもやその母親たちにも目を注ぐことが大切、と教えられました。

ご自身の趣味や興味があることについて教えてください

見守り活動をしていると、いろんな方のお付き合いが増えます。キャンパスや地下歩道での散歩、山登り、喫茶店でのおしゃべり、そんな機会も増えます。新型コロナウイルス自粛の中でも、工夫しながら体を動かしています。

コロナ福祉の会 会長 蝦名さん

えびな



《太陽コロナ》

福祉の会としての日々の活動内容を教えてください

今や悪役となった「コロナ」ですが、本来は、皆既日食の黒い太陽のまわりで白く輝く太陽コロナのことです。「第5・6町内会」と「第7町内会」を合わせた「ゴ・ロ・ナ」をもじって会の命名になりました。「白く輝くコロナ福祉の会」なんて誇らしく、感染拡大しても改名なんて全く考えていません。

行幸中の明治天皇が休憩された清華亭がある第7町内会は今も一軒家と賃貸のアパートが多く、地域の集いの場として音楽会館があります。

第5・6町内会はマンション群、第4町内会は北大職員寮で三つ合わせると700余りの世帯。このうち70歳以上単身者と80歳以上ご夫婦世帯が135世帯もあります。

地域の性格もまちまちですが、子ども向けの七夕まつりは福祉の会が協力して開催し、地域の一体感を高めています。

見守り活動をして感じることは

古いマンションでは高齢化が進み、住人の中には施設に移っても、長期入院しても、連絡も届出も無いことがあります。そんな時、どのマンションも管理人さんや民生委員は見守りに協力していただける貴重な存在です。やはり、声掛けやあいさつなど普段からのコミュニケーションづくりが大切です。

今後どのような活動が必要だと考えますか

気になる住民がいると民生委員や区の担当者や連絡をとったり、買い物支援や困りごと相談に乗ることはありますが、個々の努力だけでは限界があると感じる場合があります。

ご自身の趣味や興味があることについて教えてください

マラソンが好きなので、春の東京マラソンの一般参加枠に当選しましたが、ぬか喜びに終わりました。新川や豊平川の河川敷を花や動物を見ながら、木の実が付いたな、と季節の移ろいを感じながら走っています。

ひまわり福祉の会 会長 北澤さん



《ひまわり》

福祉の会としての日々の活動内容を教えてください

年1回総会を開催しています。総会の時に見守りの状況を確認したり、その時に必要な話し合いをしています。

年2回、夏休みと冬休みに北九条小学校の児童会館で、「昔遊び」を行って、子どもたちとふれあったり、小学校周辺のゴミ拾い活動を実施しています。

見守り活動をして感じることは

活動を進めれば進めるほど、人手が足りないと感じることが多いです。高齢化が進んでいるので、どうにか人手を増やせたらと思っています。

今後どのような活動が必要だと考えますか

鉄西地区ではマンションが多く、顔なじみになる機会が少ないと感じています。そのため、高齢者が気軽に話したり、集う場所があればと思っています。具体的には、サロンや健康フェアなどを定期的に開催できる場所を設けられたらと思います。

ご自身の趣味や興味があることについて教えてください

北大周辺を毎日散歩しています。散歩のいいところは散歩を通じて顔なじみになれるところです。普段は知らない方と話す機会は少ないですが、散歩を通じて声かけをして、そこから会話をし、顔見知りになることができるのが魅力です。

また、鉄西会館で行われている健康麻雀にも参加して、鉄西地区の人と楽しく交流しています。

ポプラ福祉の会 会長 山本さん



《ポプラ並木》

福祉の会としての日々の活動内容を教えてください

世帯数188戸で構成する第15町内会の組織です。活動にあたって、見守りに必要な入居者名簿の作成や修正、入居者相互のコミュニケーションを図るため、挨拶や声かけ運動をしています。また、管理組合と連携してレクリエーション、親睦会などに協賛し、七夕祭、花火大会、バーベキュー大会などを行っています。

見守り活動をして感じることは

入居者の高齢化に伴い、子どもや孫などとの同居、病院や施設に入所して留守

宅になったりと、居住状況が変化して現状把握が困難となってきています。

また訪問時に、チャイムだけでは応答がなく、在宅か留守か判断できず、苦慮することもあります。

今後どのような活動が必要だと考えますか

年々高齢者が増えていくことが予想されるので、高齢者それぞれの状況に応じたきめ細やかな対応や見守りが必要だと思います。当マンションは5棟あるので、それぞれの棟ごとに協力者を確保して見守り活動ができればと思っていますが、協力者の確保が難しいのが現状です。

ご自身の趣味や興味があることについて教えてください

溪流釣り、山菜採り、スポーツ観戦、囲碁、将棋、麻雀などです。

特に麻雀は、牌を積む、役を作る、点数を計算するなど指の運動、脳の活性化を伴うゲームで非常に奥の深いゲームです。昨年、鉄西会館で健康麻雀を立ち上げました。地域住民のコミュニケーションや脳トレの場所になればと思っています。

福まち活動と女性部について

福まち活動では、女性部のみなさまも様々な場面で協力してくれています。

今回は、最近の活動について女性部長に話を伺いました。

女性部長 木村さん



女性部の活動内容を教えてください

がん検診の受付、夏まつりでおでんの販売、秋まつりでは手づくりの会で作った「あみぐるみ」などのマスコットの販売、秋のウォーキング&ランチ会、セミナーや講演会の参加、見守りを兼ねた配食サービス、新年会などがあります。

今年は手作りマスクを製作していますね

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、マスクの需要が高まっています。手作りの布マスクを作ることによって少しでもみなさんの役に立ちたいとの思いで、「女性部」や「手づくりの会」のメンバーを中心に有志の方が集まり手作りマスクを作っています。現在87枚ですが、これからさらに200枚作る予定です。手づくりマスクは、十月に行われる予定の配食サービスや地域行事などで配布する予定です。

「手づくりの会」について教えてください

もともとのきっかけは秋まつりで、女性部の出店ブースで何か特色のあるものを売り出すことはできないかというところからでした。手づくり品を通して雑談をしながら情報交換をしたり、楽しみたい、地域とつながりたいとの思いから、「手づくりの会」が発足しました。現在はマスク作りを中心に活動していて、地域の若い人たちにも知ってもらい、つながっていただけたらと

考えており、今後は定期的に開催していく予定です。

鉄西地区の「コ」が素晴らしいところを教えてください

私自身、鉄西地区に住んで約12年経ちました。鉄西地区の魅力は、都会だけれど、自然も豊かで住みやすい地域ということだと思います。伝統がある地区ですが保守的になりすぎず、「新しい風」をどんどん取り入れて、発展していけたらと考えています。今後、新幹線も延伸されて、ますます変化があると思います。そんな今だからこそ、災害時などに備えて、安心・安全なまちづくり活動に一層取り組んでいければと思います。

趣味などを教えてください

美味しいお店を巡ったり、旅行プランを頭の中で考えることが好きです。このことが、鉄西地区をよりよくしたいという思いを形にしていこうという意味で、地域のまちづくり活動につながっているのかもしれない。



《女性部手作りの会メンバー》

お知らせ



高齢者の総合相談窓口

北区第1地域包括支援センター (北24西5 サンプラザ5階)
☎ 700-2939 8:45~17:15

介護予防教室、地域の自主活動のお手伝いなど

介護予防センター新道南 (北24西5 サンプラザ5階)
☎ 707-4129 8:45~17:15

ボランティアの登録・紹介、サロンなど

北区社会福祉協議会 (北24西6 北区役所1階)
☎ 757-2482

各種福祉サービスの相談

北区役所保健福祉課保健支援係 (北24西6 北区役所2階)
☎ 757-2465

まちづくり活動支援、戸籍証明・住民票・印鑑証明の請求受付

鉄西まちづくりセンター (北10西4-1-12)
☎ 726-5285